

選ばれる都市新潟、拠点都市
新潟にふさわしい公共交通は？

公共交通の利用促進は？

新潟駅

第3回 公共交通シンポジウム in 新潟

～先進都市から学び、新潟市の将来を考える～

- ・公共交通は「拠点性の向上」「交流人口の拡大」「若者・女性に選ばれるまち」「低炭素社会」等、新潟市の都市政策を進める上で、果たす役割は大きいものがあります。
- ・このようななか新しい新潟駅がほぼ完成し、高架下バスターミナルの整備により公共交通の南北の軸線が繋がり、また白山地区のアリーナ構想や鳥屋野潟南部の開発が進むなかで、白山・古町・万代・新潟駅・駅南・鳥屋野潟南部間の公共交通軸の強化とそれに連動したまちづくりが期待されます。
- ・このタイミングに公共交通先進都市の関係者をお招きし成功事例を学び、本市の新たな公共交通やまちづくりを市民の皆様と考えるシンポジウムを開催することは意義深いと思います。皆様の参加をお待ちしています。



宇都宮LRT



富山LRT



名古屋SRT

■日時 2026.9.12(土)(開場 12:45) 13:15～16:30

①新潟市の都市交通の現状(新潟市都市政策部)

②先進都市事例・富山市(前富山市副市長 美濃部雄人氏)

・宇都宮市(元宇都宮市副市長 吉田信博氏)

※プロフィールは裏面

③パネルディスカッション ～拠点都市新潟にふさわしい公共交通～

■会場 県立生涯学習推進センター・ホール(県立図書館直結)

中央区女池南 3-1-2 ☎284-6110

※なるべく公共交通(バス女池線)をご利用下さい。

■資料代 500 円(当日現金で承ります)

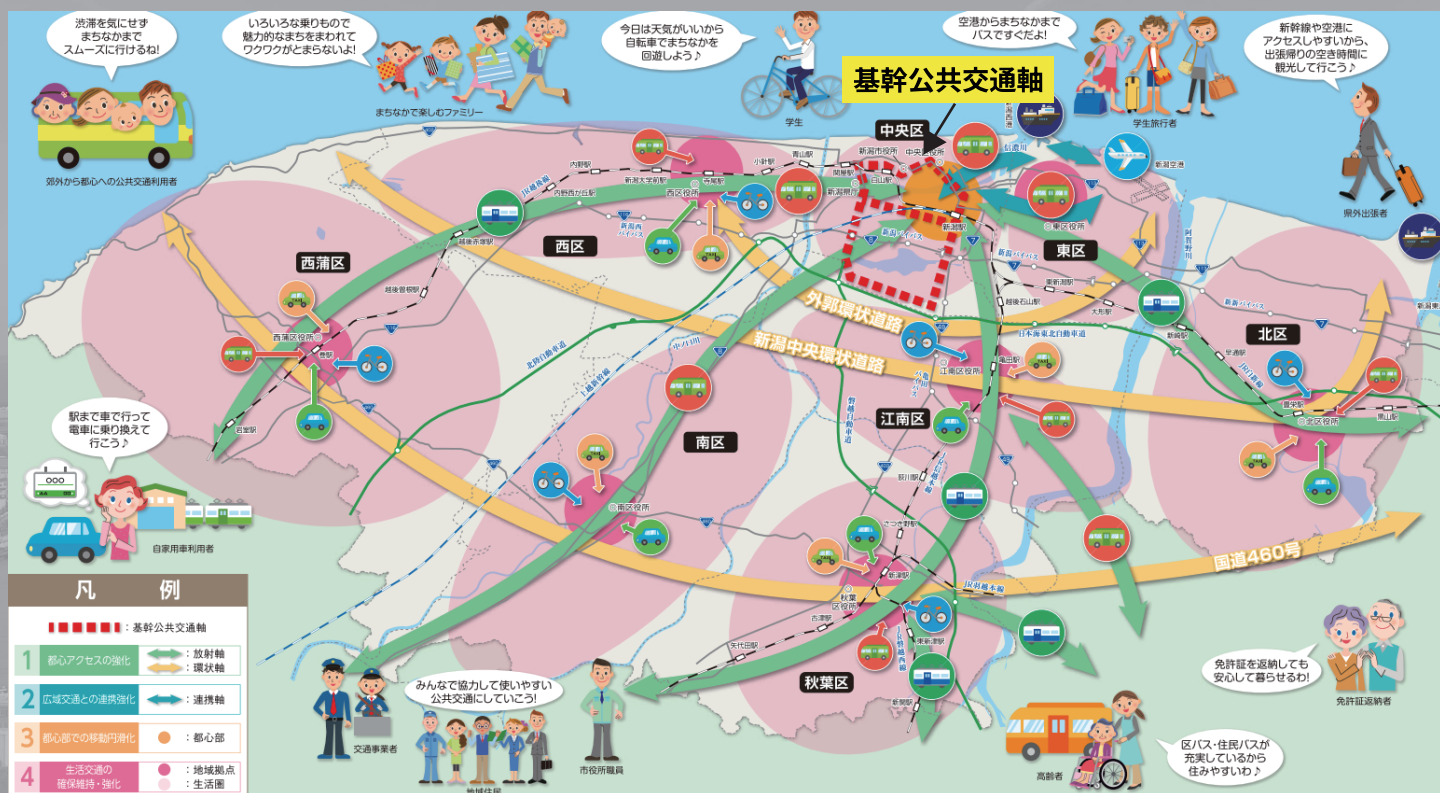
■定員 150 人(先着順)

☎申し込みは裏面へ

主催 新潟市の公共交通を考える会

交通ネットワークのイメージ

出典：新潟市都市交通戦略プラン



講師プロフィール

講師 美濃部 雄人 氏

1962年 京都市生まれ
 1987年 京都大学大学院工学研究科交通土木工学専攻修了
 1987年～ 建設省採用、静岡県・北海道開発庁・国土交通省・福井県・地域公団
 2022年 東海市・JR東海・復興庁・静岡市で都市計画関係業務等に就任
 2022年～ 富山市副市長
 2026年6月

講師 吉田 信博 氏

1965年 愛知県一宮市生まれ 大阪大学工学部土木 工学科卒業
 1990年 建設省入省 国交省本省や自治体で都市計画・街路交通施設等担当
 2009年 新潟市技監 2016年 宇都宮市副市長、LRT整備に尽力
 UR都市機構、四国地方整備局等を経て、2022年 大臣官房参事官
 現在静岡市副市長

FAX又はメール及びフォームでのお申込み

FAX申込み 025-257-7766

お名前	
住所	
TEL	E-mail
備考	

メールでのお申込み

E-mail wakaki@koukyou-kotsu.com

フォームでのお申込み



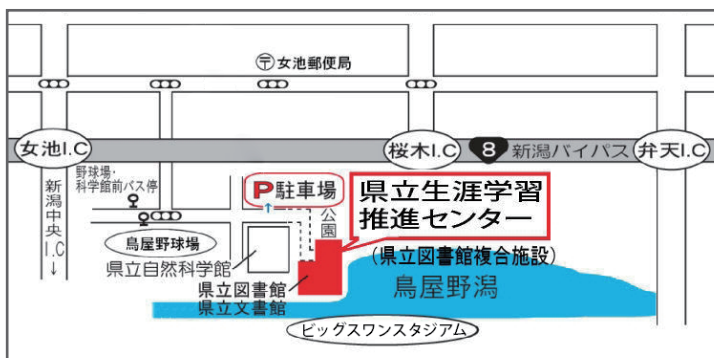
<https://koukyou-kotsu.com/form>

「新潟市の公共交通を考える会」

新潟県新潟市中央区京王3丁目5-7 (株)ビットサイエテクノス内

交通アクセス

出典：新潟県立生涯学習推進センター



※女池線「女池愛宕行」に乗車
 『野球場・科学館前』で下車 徒歩約8分
 ※自家用車の駐車には、新潟県立鳥屋野潟公園(女池地区側)の駐車場をご利用ください